



海風の国

2024

November

佐世保観光マーケティングレポート

2024年11月号

SASEBO TOURISM MARKETING REPORT

公益財団法人 佐世保観光コンベンション協会

データに基づく 観光マーケティング ×ブランディングを目指して

2023年5月のコロナ5類移行以来、インバウンドを含む観光需要は急速に回復しており、佐世保市を訪れる訪問者数もコロナ前の水準に近づこうとしています。

こうした中、佐世保市が”旅先として選ばれる地域”となるためには、これまで以上に戦略的な観光地域づくりを官民一体で進めていく必要があります。

私たち佐世保観光コンベンション協会では、そのキーワードとして「データに基づく観光マーケティング×ブランディング」を進めて参りたいと考えています。

携帯電話のGPSによる移動データや検索データ、宿泊予約データ、SNSデータ等の様々なビッグデータを駆使し、本市を取り巻く観光の現状と課題をリアルタイムで分析し、各種の事業を展開します。

このレポートはこうしたビッグデータやそれに基づく分析結果を観光関連事業者等の皆さまへお届けするために作成するものです。私たちは毎月、本レポートとその解説動画を皆様にお届けし、今後は各種セミナーなども実施して参ります。是非、皆さんもデータに関心を持っていただき、私たちと一緒にデータに基づく観光地域づくりを進めていければ幸いです。

※本データは携帯電話アプリの位置情報や検索行動などを基にした推計値です。佐世保市が発表する観光統計とは異なります。



海風の国

**訪問者数は前年とほぼ同水準で推移。
“YOSAKOI”で関心を集めるものの、比較都市に比べるとやや低調。**

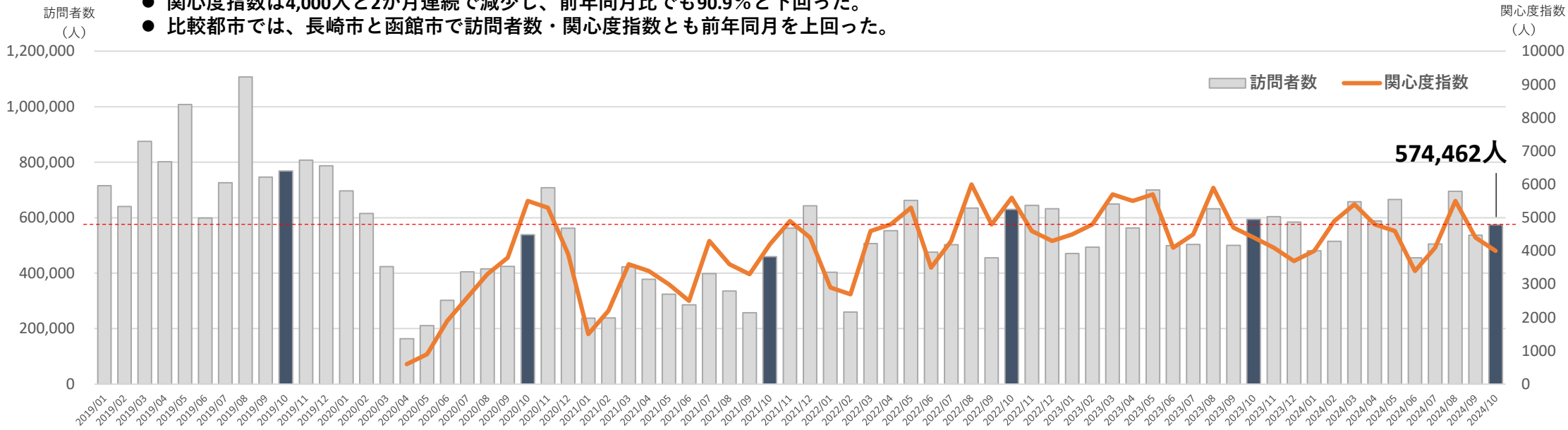
- 2024年10月の佐世保市の訪問者数は57.4万人（前年同月比96.8%）と前年同月を4か月ぶりに下回った。また、関心度指数も4,000人と2か月連続で減少し、前年同月比でも90.9%と減少した。
- 関心キーワードでは、10月18日（金）、19日（土）、20日（日）に開催された「YOSAKOIさせぼ祭り」が急上昇したが、同日の訪問者数は昨年とほぼ同水準であった。
- 長崎市や函館市では訪問者数・関心度指数とも増加している状況を見ると、比較的低調であったといえる。

60代の訪問者が増加傾向。秋の行楽シーズンに向け高年齢市場の集客対策が求められる。

- 年代別では60代が最も多く前年同月比でも109%と増加した。通年、10月から11月の秋の行楽シーズンでは高年齢層が増加する傾向があるため、重点ターゲットとしての対策強化が求められる。

2024年10月 訪問者数・関心度指数サマリー

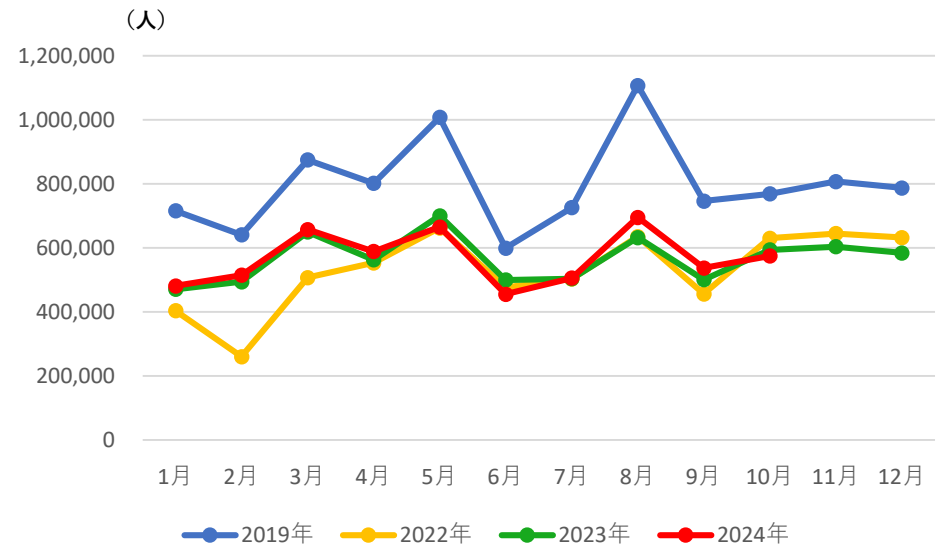
- 2024年10月の佐世保市の訪問者数は57.4万人（前年同月比96.8%）と前年同月を4か月ぶりに下回った。
- 関心度指数は4,000人と2か月連続で減少し、前年同月比でも90.9%と下回った。
- 比較都市では、長崎市と函館市で訪問者数・関心度指数とも前年同月を上回った。



佐世保市：訪問客数・関心度指数

	訪問客数	関心度指数※
今月	574,462人	4,000人
前月比	106.9% ↑	90.9% ↓
前年同月比	96.8% ↓	90.9% ↓
コロナ前比	74.7% ↓	—

佐世保市月別訪問者数



(比較都市：訪問者数・関心度指数)

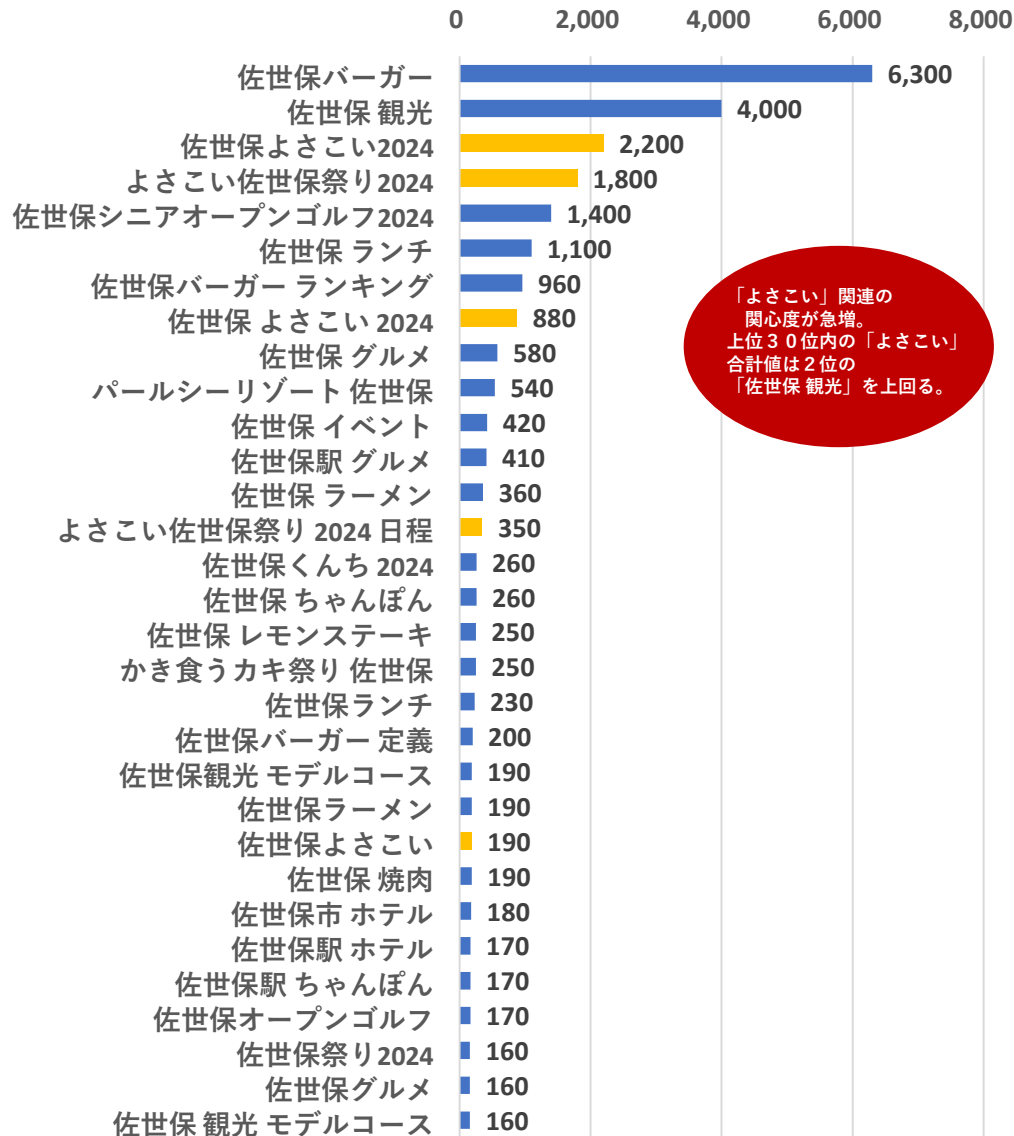
	佐世保市	長崎市	函館市	宮崎市
訪問者数	574,462人	915,923	620,925	416,460
(前年同月比)	96.8% ↓	117.1% ↑	110.9% ↑	98.5% ↓
関心度指数	4,000	24,700	18,000	6,300
(前年同月比)	90.9% ↓	113.3% ↑	123.3% ↑	63.0% ↓

※関心度指数は、日本全体でどれくらいの方がそのキーワードを検索しているかを表す指標。ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出。本レポートでは、検索キーワード「佐世保市」の観光関連の共起ワードで最多の「佐世保_観光」とし完全一致のみをカウントした。実際は「佐世保観光」、「佐世保_観光_〇〇」、「佐世保旅行」など検索ワードは様々であるが、定点観測ワードとして採用した。

2024年10月「佐世保」関連キーワード 関心度指数ランキング

- 2024年10月の佐世保関連キーワードの関心度指数は「佐世保バーガー」「佐世保 観光」が続き、第3位に10月18日（金）、19日（土）、20日（日）に開催された「YOSAKOIさせば祭り」がランクインした。
- 上位30の「よさこい」関連関心度の合計は「佐世保 観光」を上回るなど、関心の高さがうかがえる。

【「佐世保」関連キーワード関心度指数ランキングベスト30（人）】



「よさこい」関連の関心度が急増。上位30位内の「よさこい」合計値は2位の「佐世保 観光」を上回る。

<参考> その他佐世保市内施設の関心度指数
 ・ハウステンボス 83,600人（9月：67,700人）
 ・九十九島 3,700人（9月：4,400人）

【前月からの増加率ランキング】

1位	佐世保シニアオープンゴルフ2024
2位	よさこい佐世保祭り2024
3位	佐世保よさこい
4位	かき食うカキ祭り 佐世保
5位	佐世保 よさこい 2024
6位	佐世保よさこい2024
7位	佐世保くんち 2024
8位	佐世保祭り 2024
9位	佐世保駅 ちゃんぼん
10位	佐世保バーガー 定義

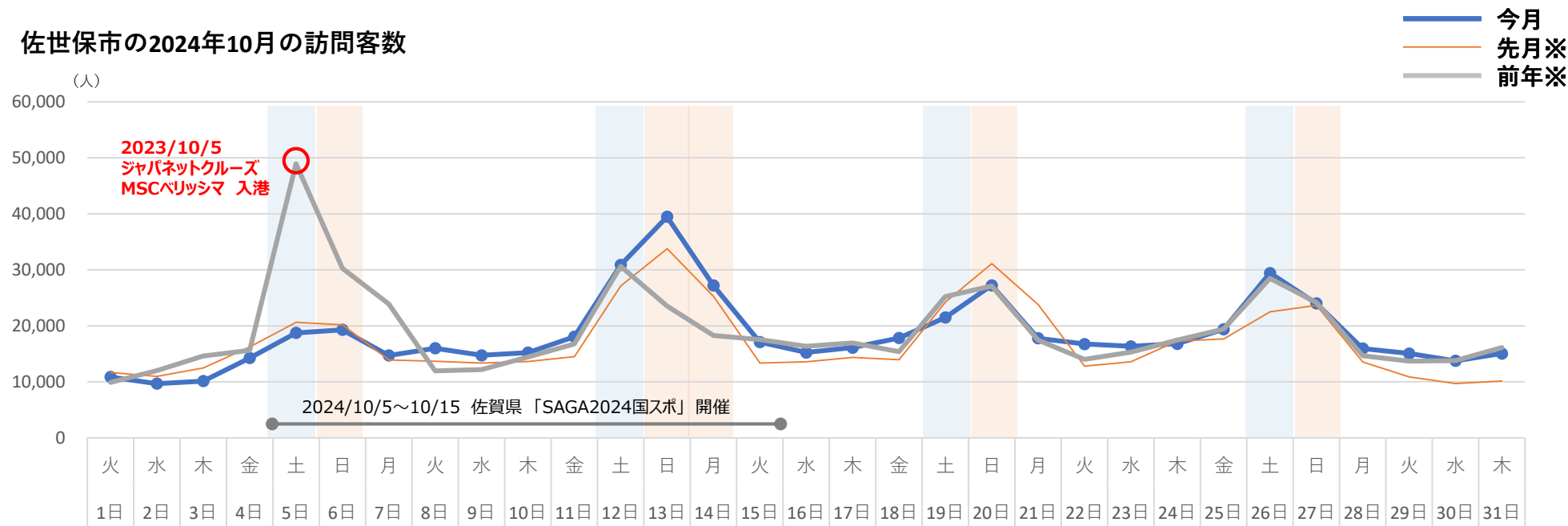
「よさこい」関連が急上昇

※関心度指数
 日本全体でどれくらいの人があるキーワードを検索しているかを表す指標。ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出

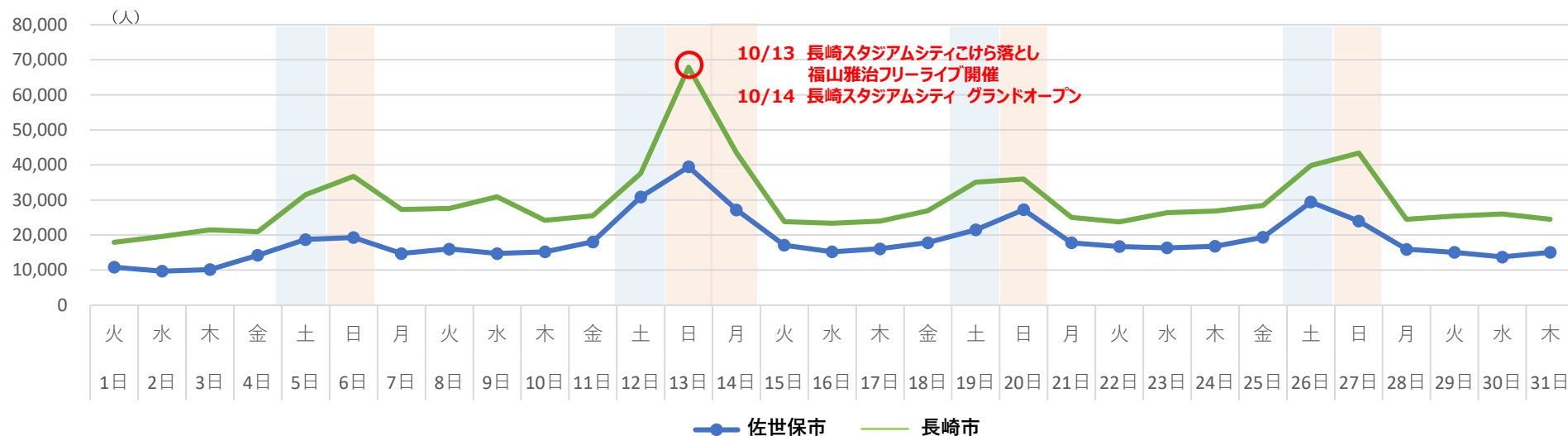
2024年10月デイリー訪問者数

- 2024年10月は三連休中日の13日（日）が約4万人で最多であった。
- 後半にかけてはほぼ昨年並みの水準で推移している。
- 雨天日が2023年10月は5日間、2024年は17日間であったことの影響も考えられる。

佐世保市の2024年10月の訪問客数



(参考) 佐世保市と長崎市のデイリー比較

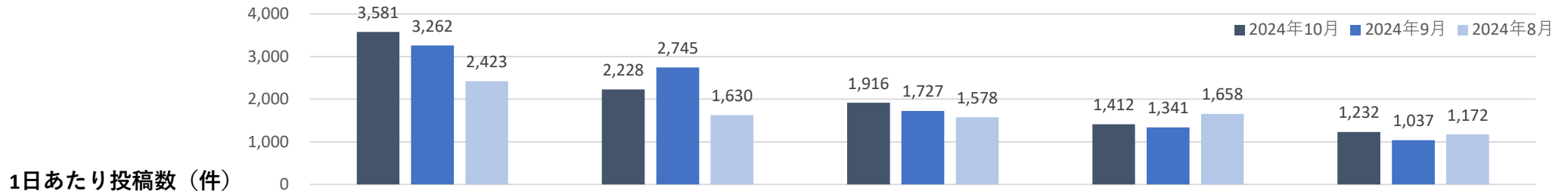


2024年10月佐世保関連キーワードSNS投稿数



2024年10月投稿数 (件)

「X (旧Twitter) / Instagram / Facebookページ / ブログ / Q&Aサイト / YouTube / TikTok / 掲示板 / ニュース」投稿数の合計



	佐世保「写真」	佐世保「観光」	佐世保「グルメ」	佐世保「旅行」	佐世保「ランチ」
Twitter	2,061	824	309	489	244
Twitter(RT無し)	330	350	174	376	162
Instagram	1,227	1,197	1,467	757	920
Facebookページ	10	10	3	3	0
ブログ	97	51	49	67	54
Q&Aサイト	0	6	1	9	1
YouTube	2	3	2	0	0
TikTok	0	5	10	6	0
掲示板	8	9	1	9	0
ニュース	176	123	74	72	13
すべて	3,581	2,228	1,916	1,412	1,232

Instagram ハッシュタグ ランキング

該当キーワードと同時に発言されているハッシュタグを表示しています

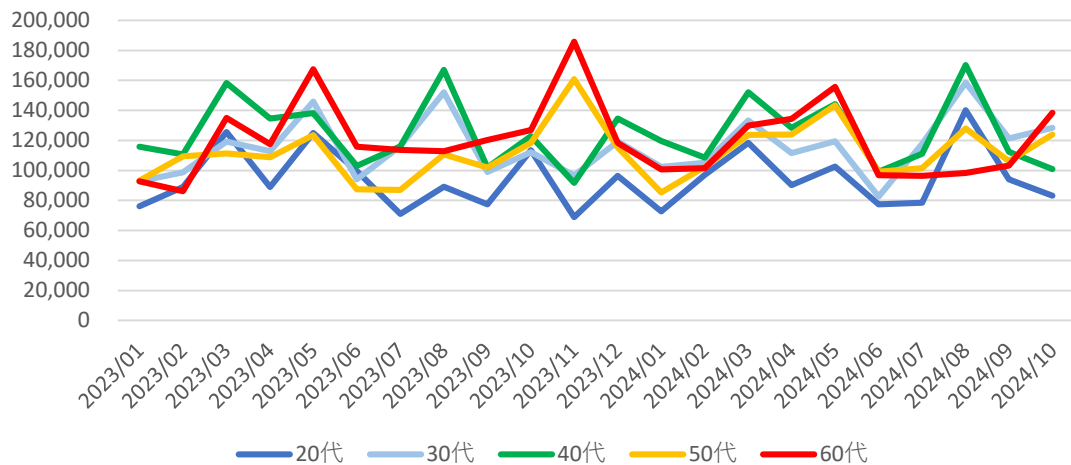
9/13~11/4開催
ハウステンボスイベント
「ハロウィーン・フェスティバル」
関連ワード

1位	#佐世保	691回	#佐世保	735回	#佐世保	662回	#佐世保	356回	#佐世保	520回
2位	#長崎	365回	#長崎	516回	#佐世保グルメ	572回	#長崎	263回	#佐世保ランチ	321回
3位	#佐世保市	168回	#長崎観光	502回	#長崎	350回	#長崎観光	223回	#佐世保グルメ	306回
4位	#長崎県	163回	#佐世保観光	480回	#長崎グルメ	242回	#長崎旅行	207回	#長崎	218回
5位	#sasebo	145回	#sasebo	383回	#佐世保ランチ	198回	#ハウステンボス	206回	#ランチ	211回
6位	#写真好きな人と繋がりたい	116回	#nagasaki	372回	#ランチ	144回	#nagasaki	119回	#sasebo	114回
7位	#写真	101回	#ハウステンボス	325回	#sasebo	140回	#旅行	118回	#長崎グルメ	96回
8位	#nagasaki	99回	#huizenbosch	209回	#佐世保観光	113回	#九州旅行	114回	#ハウステンボス	96回
9位	#ハウステンボス	91回	#ホーンテッドハロウィン	190回	#nagasaki	109回	#佐世保グルメ	106回	#長崎ランチ	79回
10位	#ファインダー越しの私の世界	82回	#ゾンビ	189回	#佐世保カフェ	97回	#sasebo	104回	#佐世保観光	79回

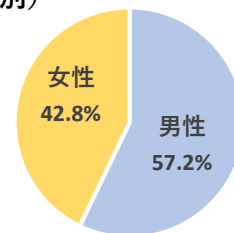
2024年10月 年代別サマリー

- 2024年10月の年代別訪問者数を見ると、60代が13.8万人で最も多く全体の24%を占めた。以下は30代、50代の順となった。
- 前年同月比では、30代が114%、60代が109%、50代が105%と増加したが、40代、20代では減少した。

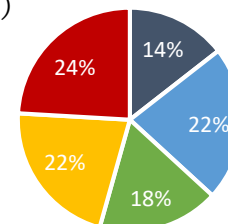
年代別訪問者数推移 (人)



(性別)

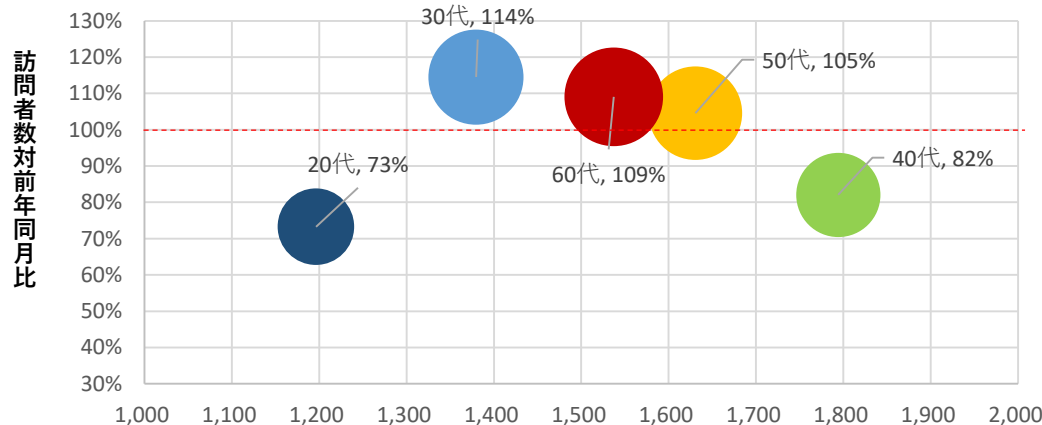


(年代別)



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代

市場規模×訪問者数増加率 (対前年同月比) ※円の大きさは10月訪問者数



2024年10月の年代別訪問者数・関心度指数

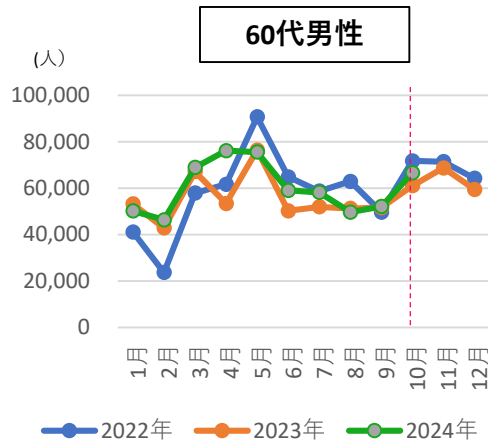
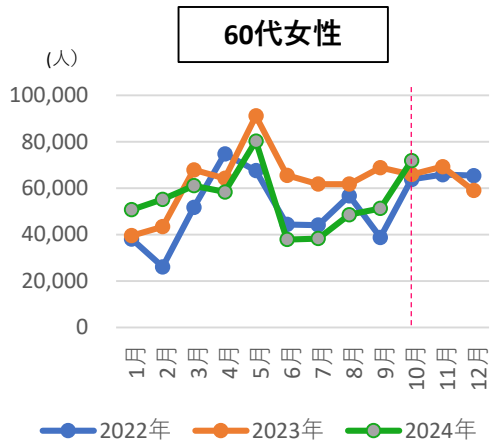
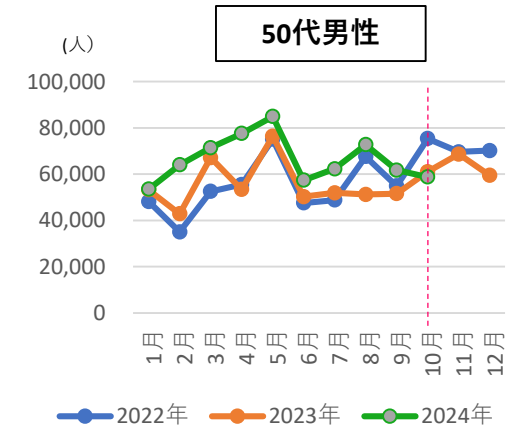
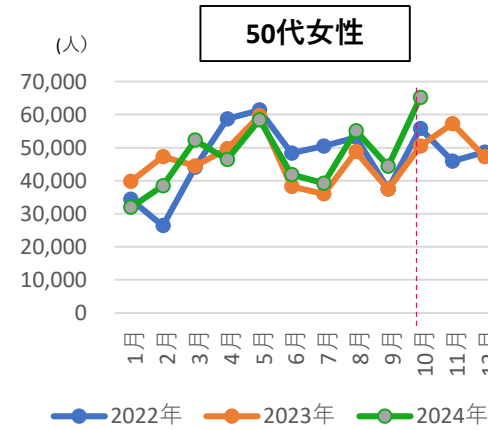
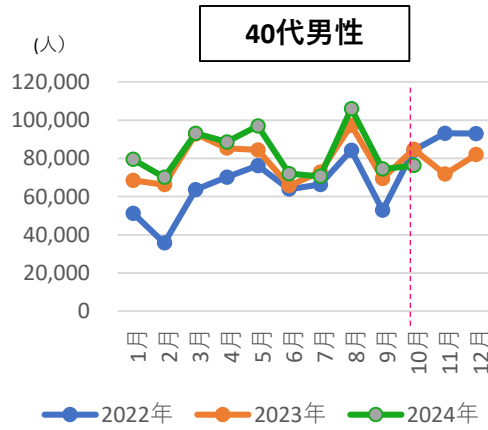
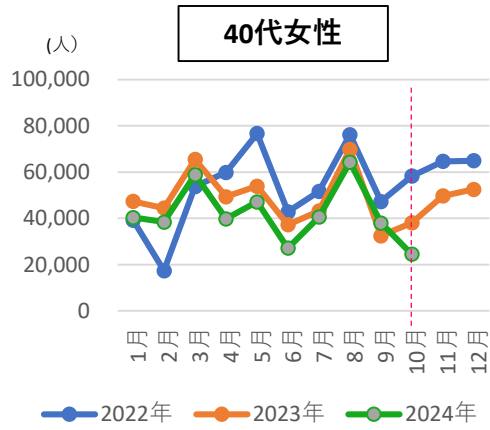
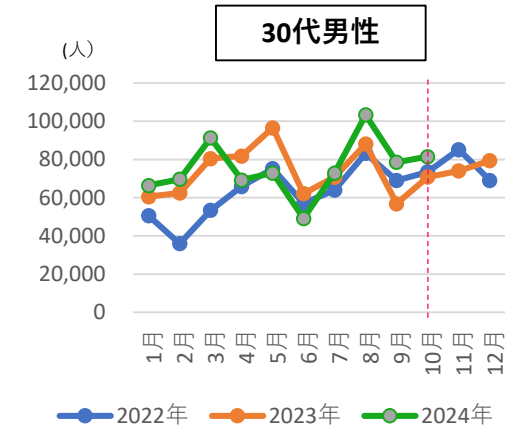
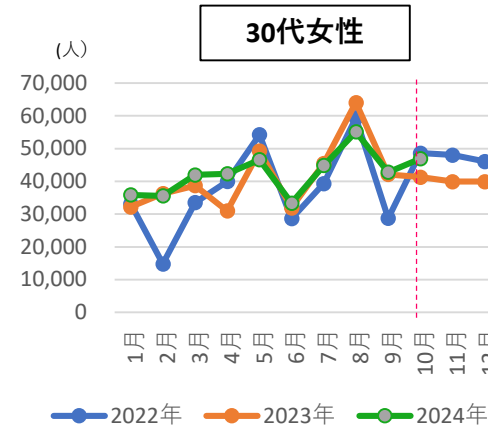
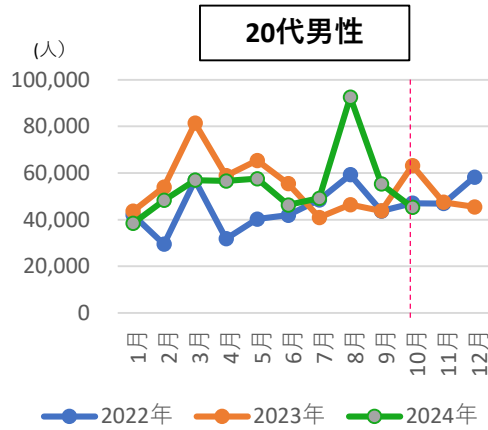
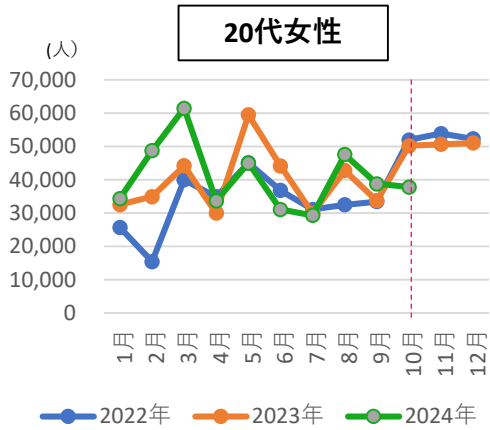
	訪問者数 (人)		男女比		前年同月比	関心度指数 (人) 「※佐世保 観光」		前年同月比
	訪問者数	人口比※	女性	男性		関心度指数	前年同月比	
20代	83,090	0.69%	46%	54%	73% ↓	20代(検索) 310	57% ↓	
30代	128,419	0.93%	37%	63%	114% ↑	30代(検索) 460	81% ↓	
40代	100,768	0.56%	24%	76%	82% ↓	40代(検索) 740	87% ↓	
50代	123,841	0.76%	53%	47%	105% ↑	50代(検索) 1000	100% -	
60代	138,344	0.90%	52%	48%	109% ↑	60代(検索) 830	101% ↑	

※人口比は2020年国勢調査の年代別人口に対する割合

資料) ヤフー・データソリューションDS.INSIGHT / おでかけウォッチャーデータを基に作成

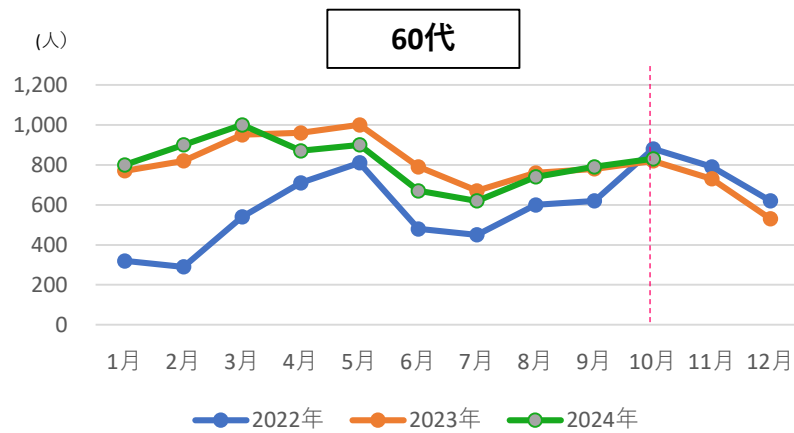
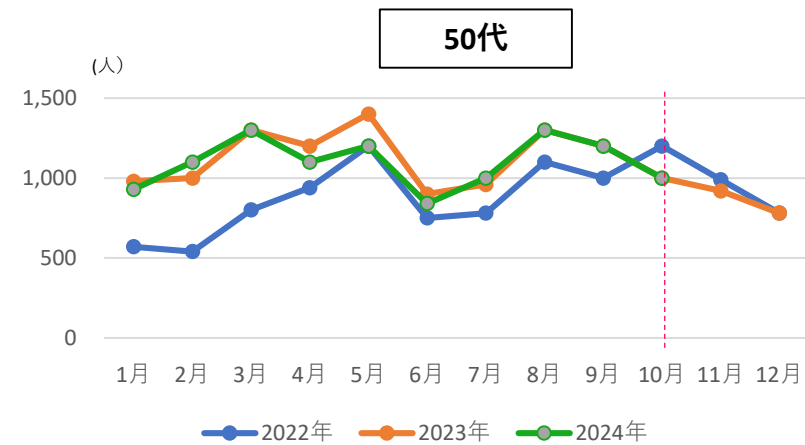
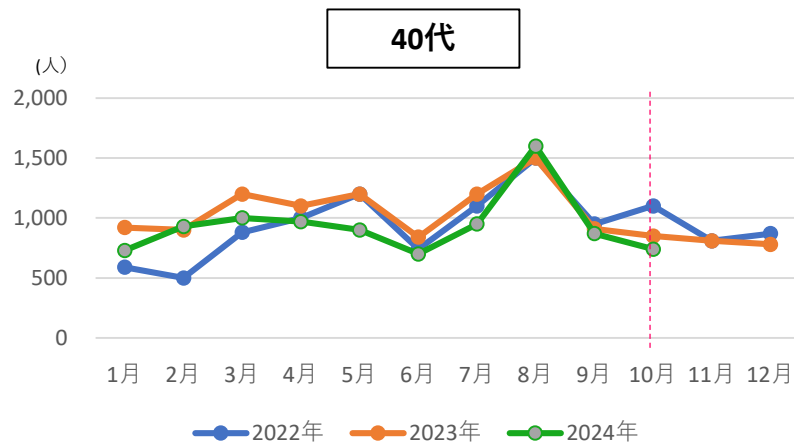
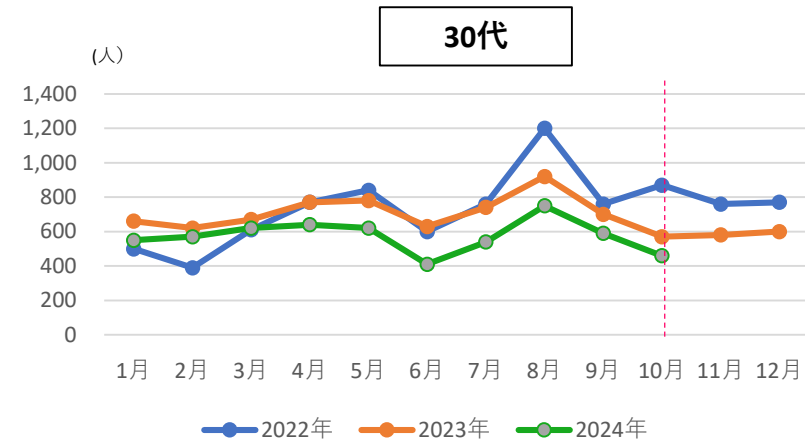
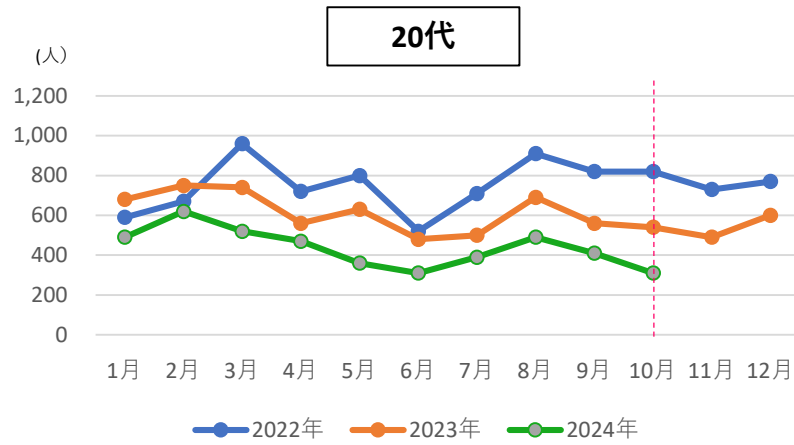
性・年代別訪問者数 対前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



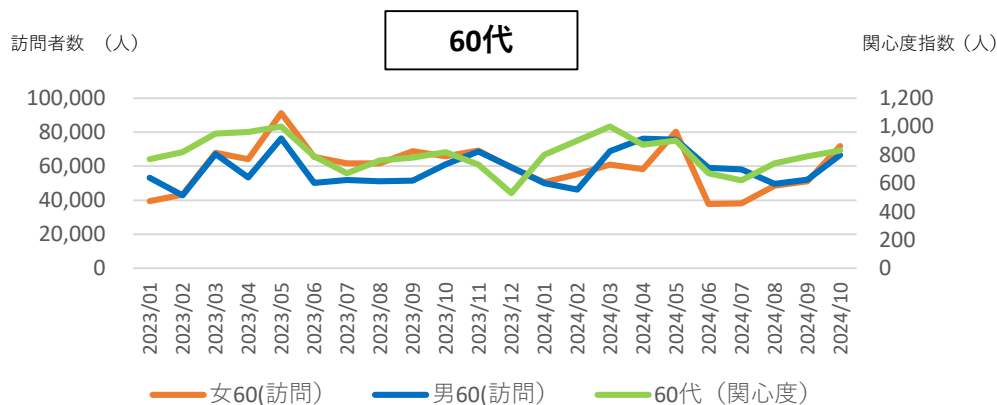
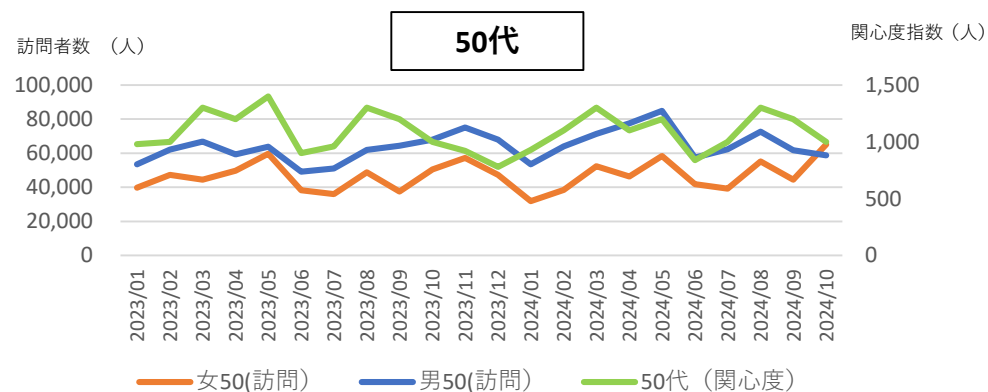
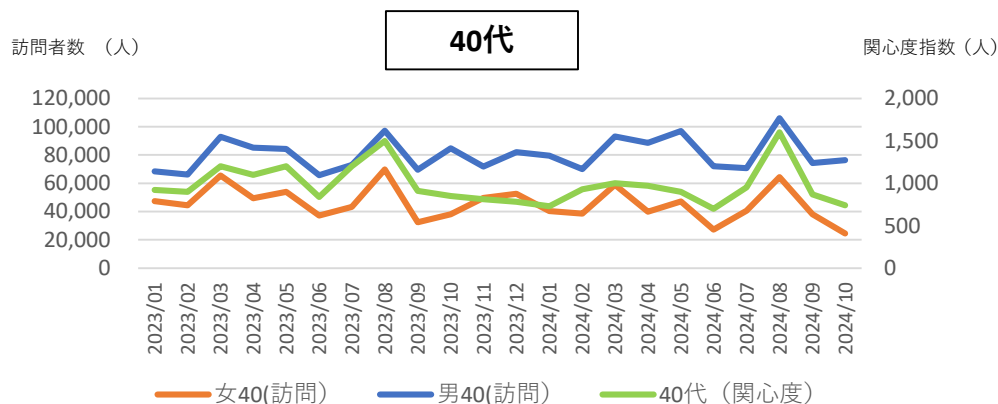
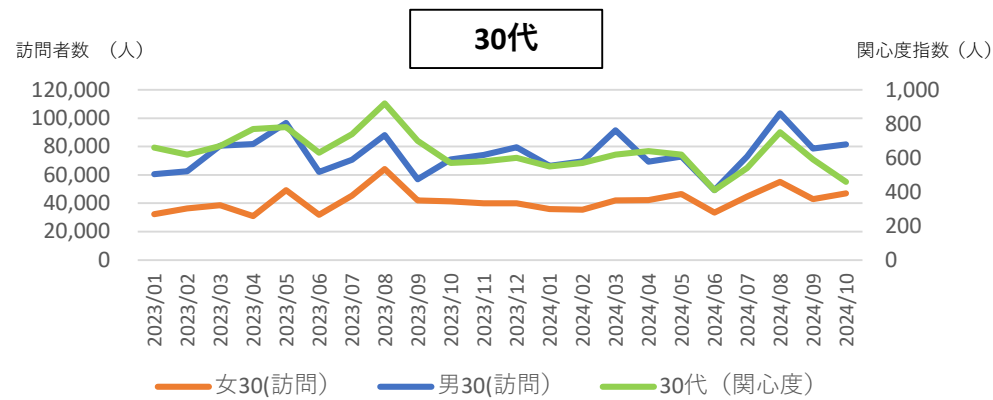
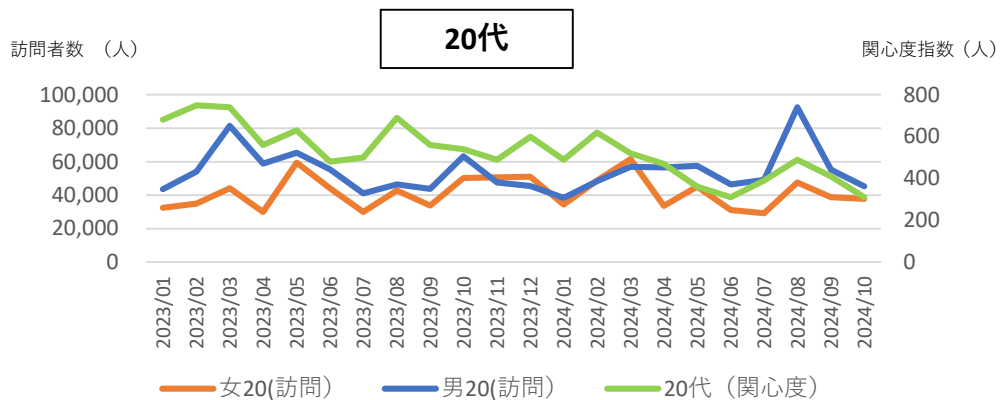
年代別関心度指数 前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



性・年代別 訪問者数・関心度相関関係

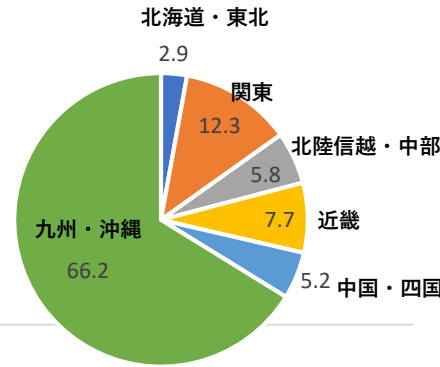
※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



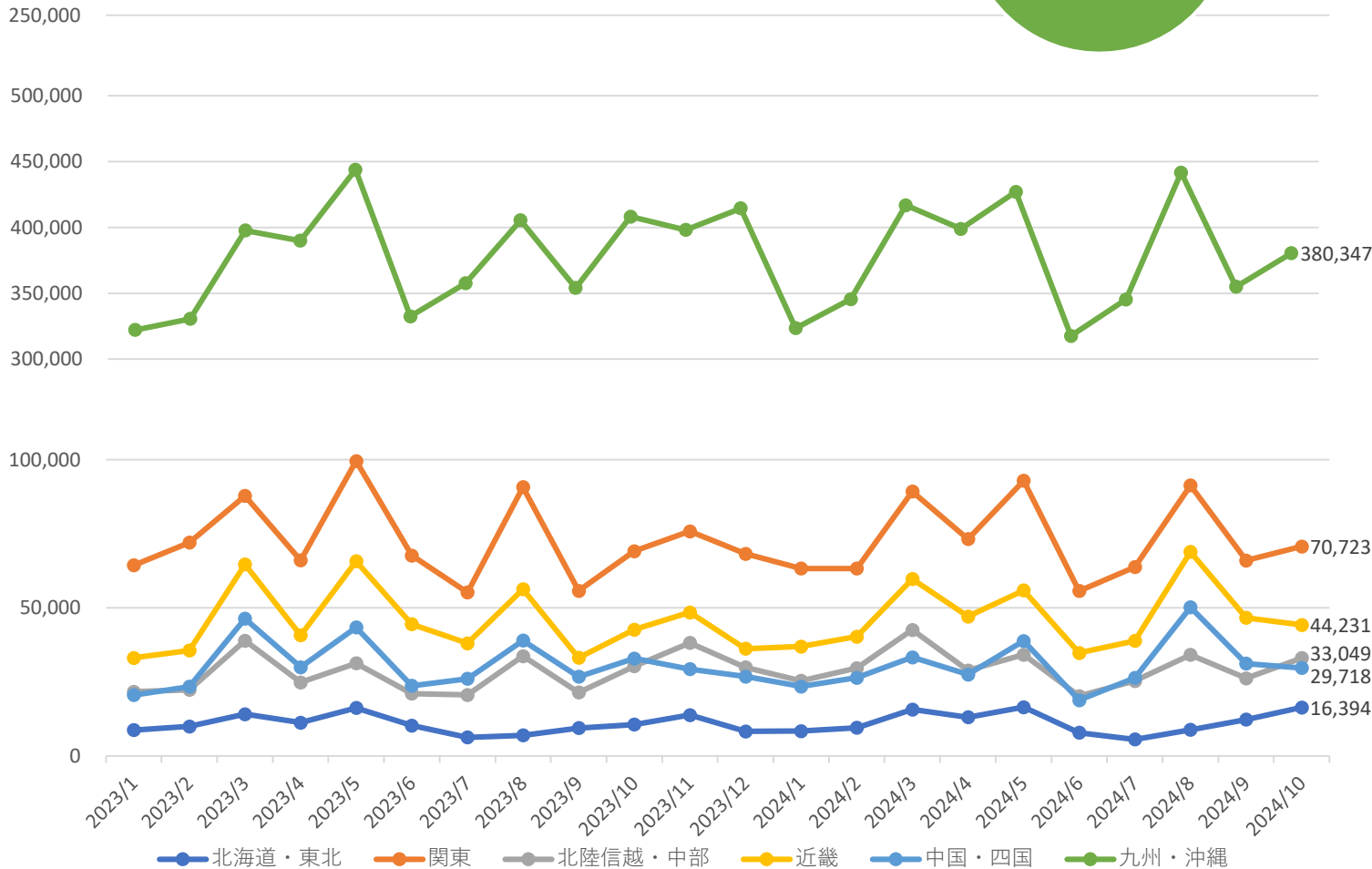
2024年10月 ブロック別・都道府県別サマリー

- 2024年10月は近畿と中国・四国以外は先月を上回った。
- ブロック別では九州・沖縄が38.0万人で最も多く全体の66.2%を占めた。続いて関東の7.1万人（12.3%）、近畿の4.4万人（7.7%）となった。
- 都道府県別では福岡県が最も多く、長崎県、熊本県、佐賀県と九州各県が上位を占めた。

2024年10月ブロック別構成比（%）



ブロック別別訪問者数（人）



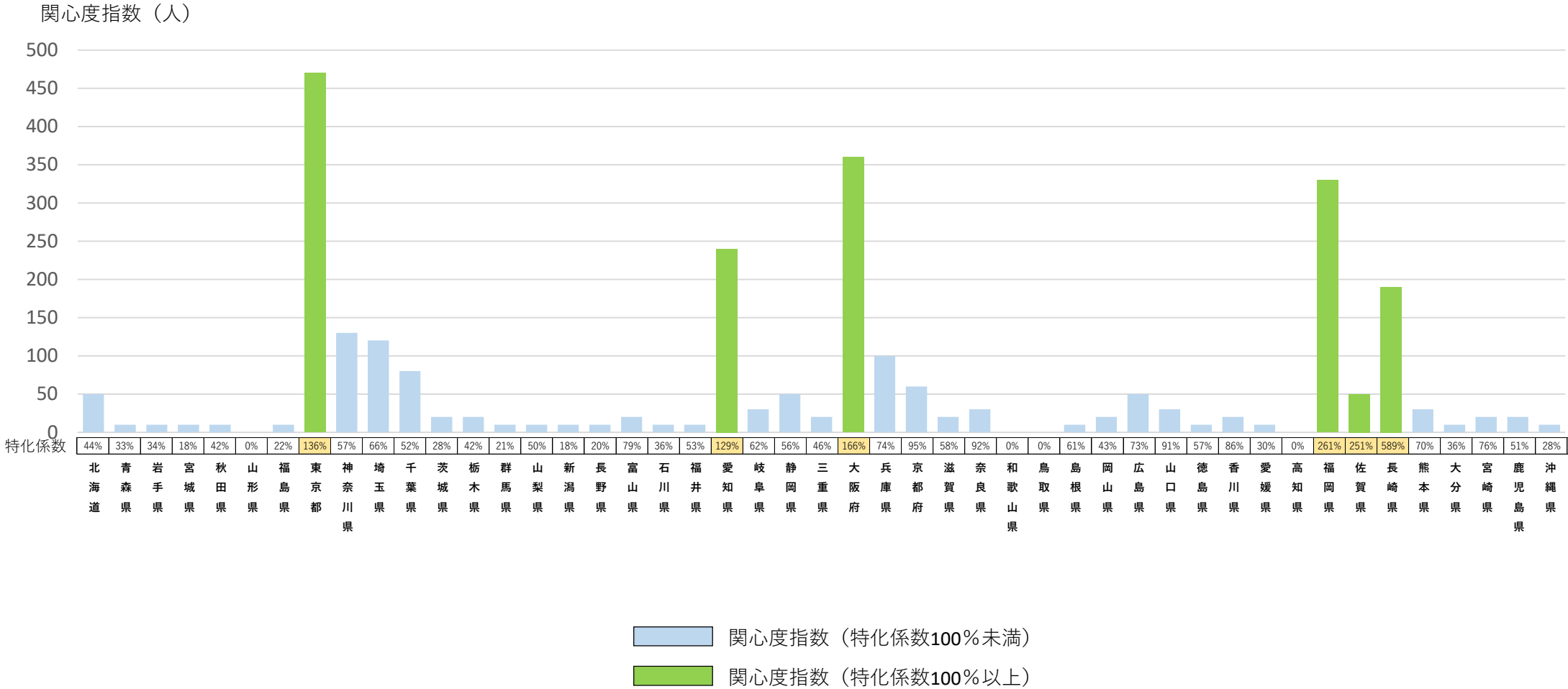
2024年10月都道府県ランキング（人）

順位	都道府県	訪問者数	割合	前年同月比	前月比
1位	福岡県	148,443	25.8%	95.1%	113%
2位	長崎県	138,399	24.1%	90.4%	99%
3位	熊本県	35,575	6.2%	125.0%	159%
4位	佐賀県	32,212	5.6%	71.2%	89%
5位	神奈川県	22,858	4.0%	95.6%	109%
6位	大阪府	19,837	3.5%	108.2%	107%
7位	東京都	18,315	3.2%	90.4%	91%
8位	愛知県	13,878	2.4%	98.4%	125%
9位	兵庫県	12,219	2.1%	115.8%	85%
10位	埼玉県	11,311	2.0%	134.4%	143%
11位	広島県	10,781	1.9%	78.2%	96%
12位	千葉県	10,669	1.9%	127.4%	125%
13位	鹿児島県	8,684	1.5%	112.0%	91%
14位	北海道	7,335	1.3%	128.9%	117%
15位	山口県	7,152	1.2%	95.3%	92%
16位	大分県	7,024	1.2%	83.8%	100%
17位	宮崎県	5,026	0.9%	82.9%	102%
18位	沖縄県	4,984	0.9%	164.5%	125%
19位	三重県	4,891	0.9%	168.1%	107%
20位	京都府	4,770	0.8%	55.2%	66%
21位	静岡県	4,767	0.8%	122.5%	149%
22位	奈良県	4,268	0.7%	244.0%	134%
23位	宮城県	4,090	0.7%	160.4%	145%
24位	岐阜県	3,165	0.6%	88.0%	159%
25位	島根県	3,125	0.5%	266.9%	267%
26位	山梨県	2,773	0.5%	302.1%	212%
27位	岡山県	2,466	0.4%	74.0%	54%
28位	滋賀県	2,396	0.4%	116.5%	133%
29位	愛媛県	2,338	0.4%	78.9%	137%
30位	福島県	2,244	0.4%	158.4%	1145%
31位	茨城県	1,805	0.3%	61.6%	45%
32位	石川県	1,784	0.3%	133.3%	737%
33位	長野県	1,760	0.3%	140.4%	128%
34位	群馬県	1,748	0.3%	97.4%	119%
35位	香川県	1,483	0.3%	100.0%	117%
36位	青森県	1,457	0.3%	479.3%	140%
37位	新潟県	1,247	0.2%	79.7%	242%
38位	栃木県	1,244	0.2%	49.2%	82%
39位	富山県	1,217	0.2%	369.9%	49%
40位	秋田県	1,106	0.2%	347.8%	172%
41位	鳥取県	930	0.2%	337.0%	451%
42位	徳島県	896	0.2%	45.3%	59%
43位	和歌山県	741	0.1%	56.5%	54%
44位	高知県	547	0.1%	133.4%	33%
45位	福井県	340	0.1%	26.4%	43%
46位	山形県	83	0.0%	59.3%	7%
47位	岩手県	79	0.0%	37.3%	51%

資料) おでかけウォッチャーデータを基に作成

2024年10月 都道府県別関心度指数・特化係数（対人口比）

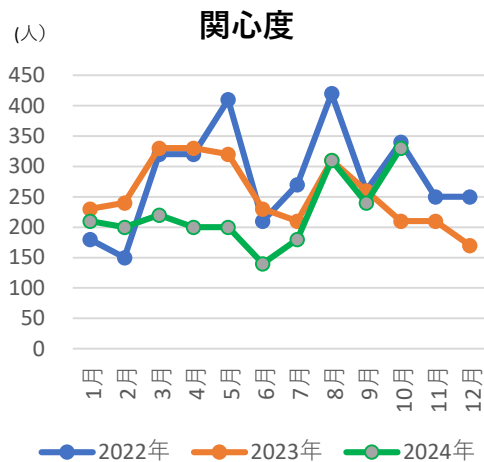
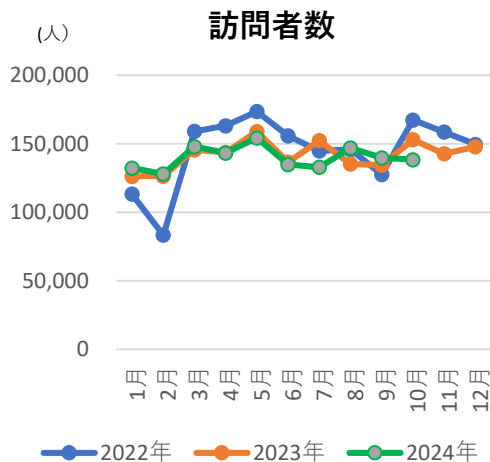
※特化係数は関心度指数割合／都道府県別人口割合より算定。
（100%以上であれば人口割合に対し関心度が高いことを示す）



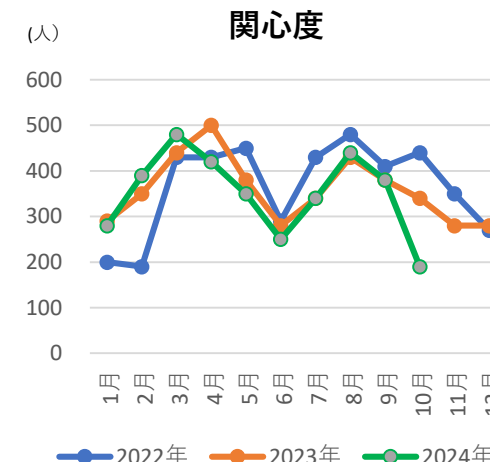
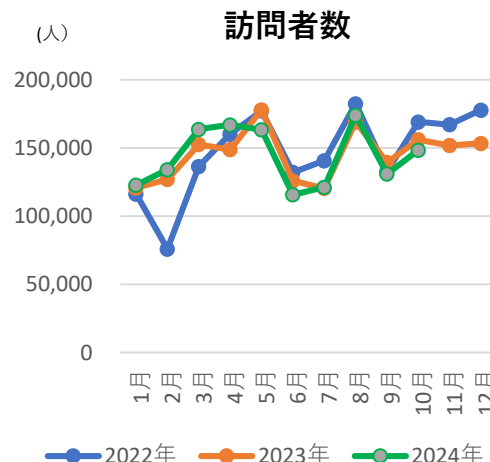
都市別訪問者数・関心度指数 前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が一部異なります。

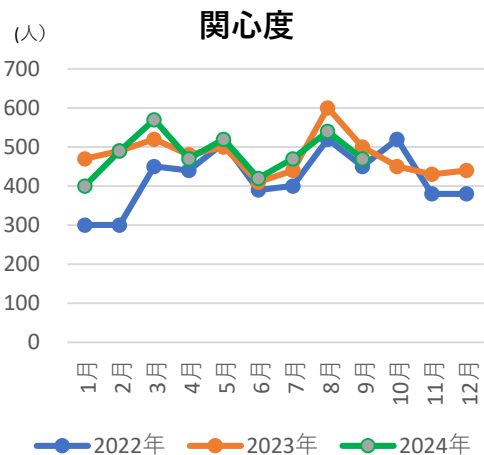
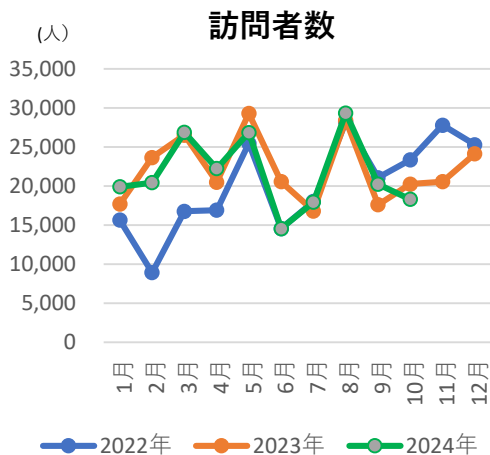
from長崎県



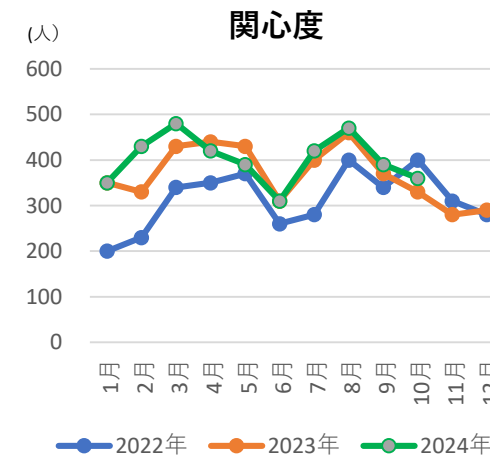
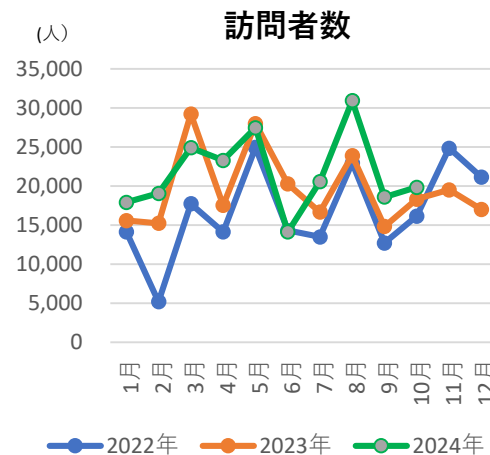
from福岡県



from東京都



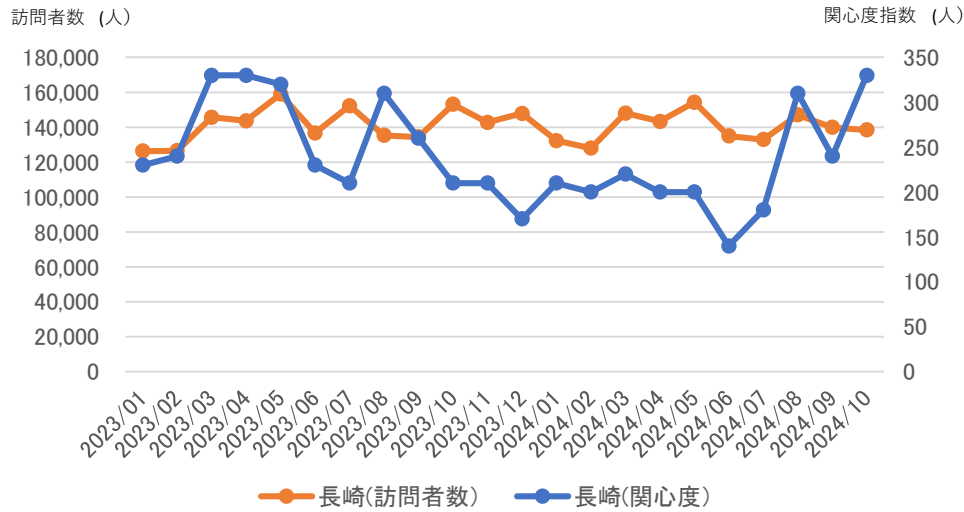
from大阪府



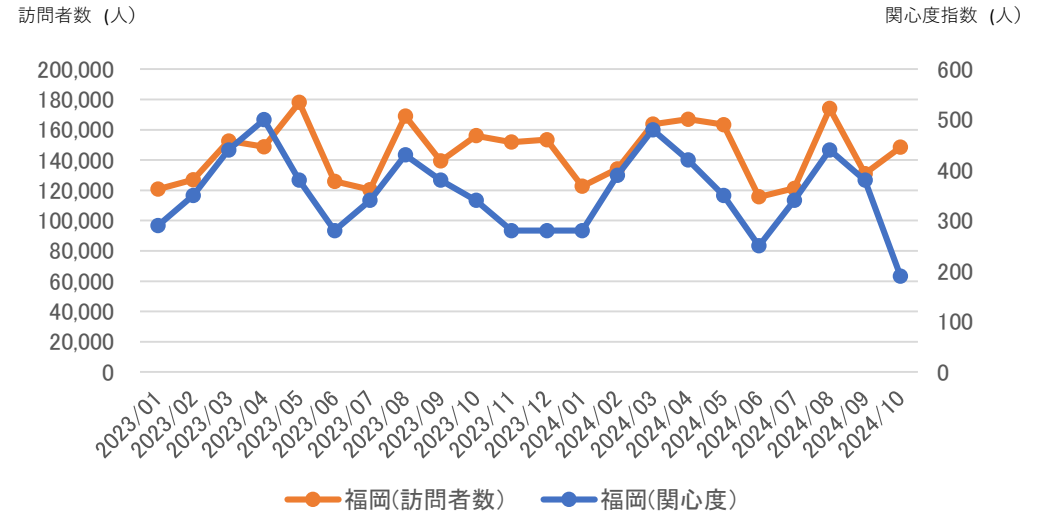
訪問者数・関心度指数の相関関係

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が一部異なります。

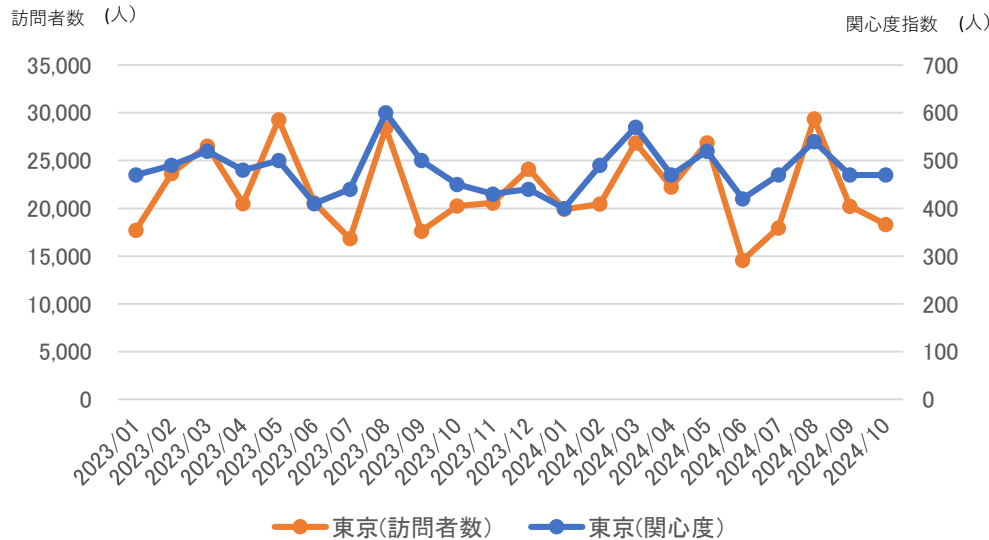
from長崎県



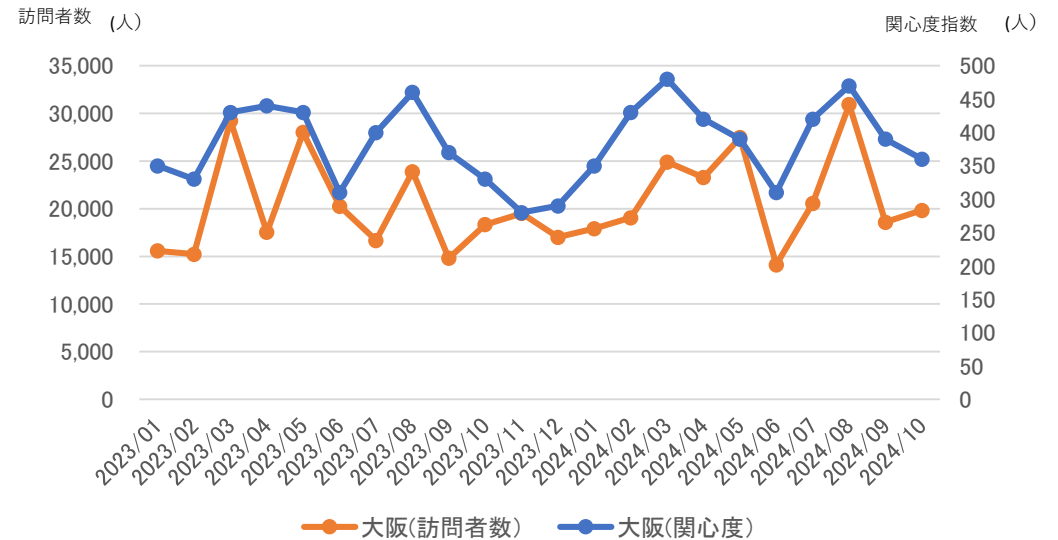
from福岡県



from東京都

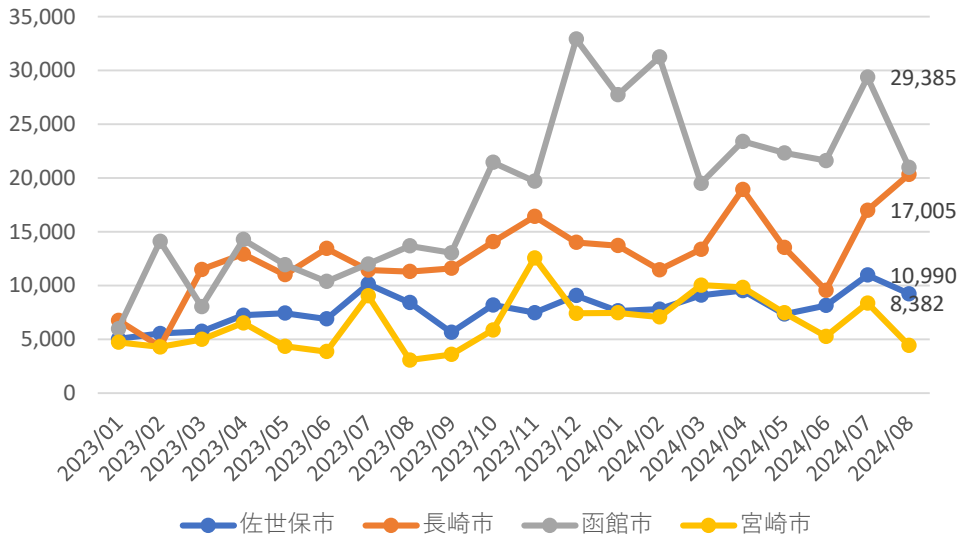


from大阪府

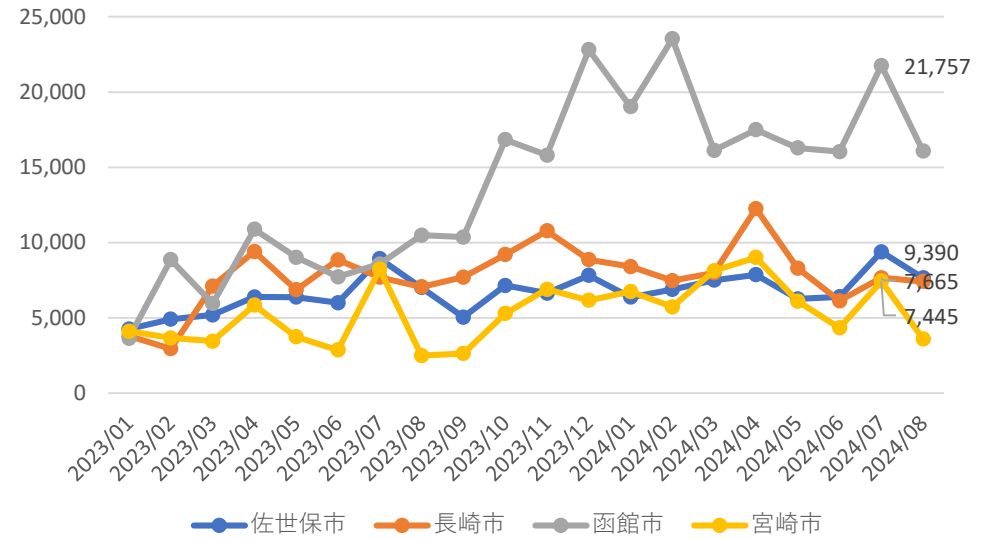


(参考) 外国人宿泊動向・客室稼働率

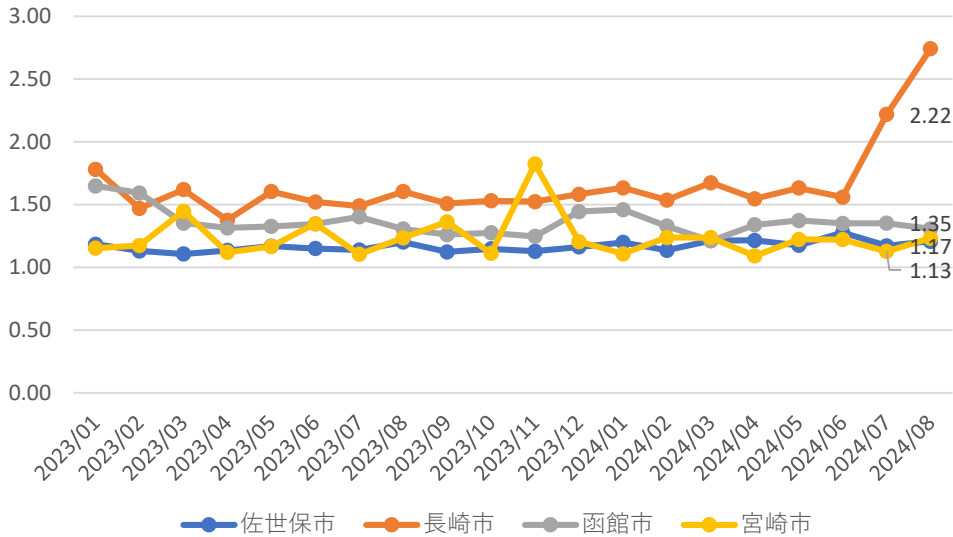
外国人延べ宿泊者数 (人)



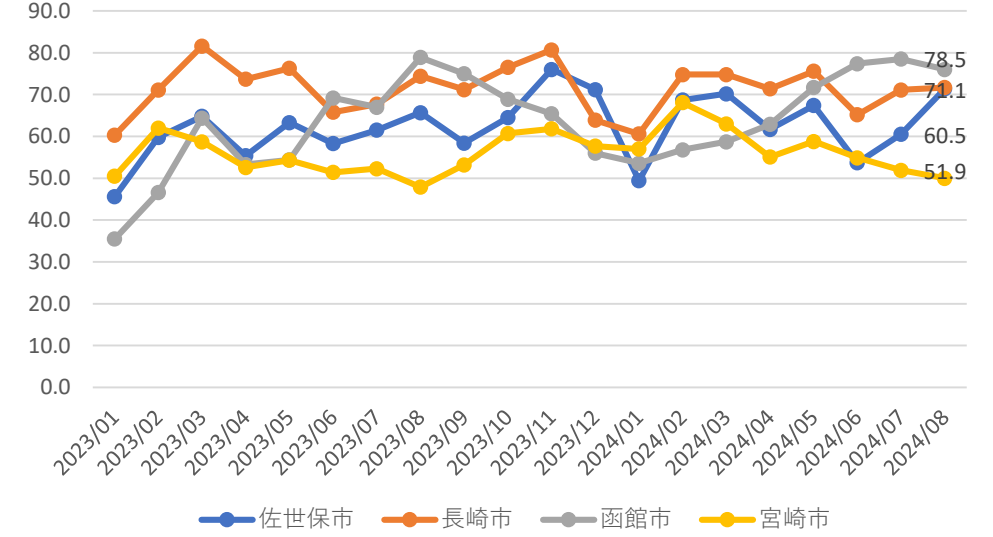
外国人宿泊者実数 (人)



外国人平均宿泊数 (泊)



客室稼働率 (%)



資料) 宿泊旅行統計調査(2024年10月時点の最新データより)

佐世保観光マーケティングレポート 2024年11月号

発行者: 公益財団法人佐世保観光コンベンション協会

(データ分析・提供・編集協力): 公益財団法人ながさき地域政策研究所

【ご注意: 本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、公益財団法人佐世保観光コンベンション協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。
- 本資料は弊局が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまのご判断でご利用ください。